山県鳥インフルで県内のJA

相談窓口を開設

山県市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザに感染した鶏が見つかったことを受け、県信用農業協同組合連合会(JA岐阜信連)とJAぎふ、JAめぐみのは16日、被害を受けた県内の農家・農業法人向けに資金などに関する相談窓口を開設した。

県内の家禽(かきん)が高病原性鳥インフルエンザに感染した例はなく、JA岐阜信連が他県の対応などを参考に開設。JA岐阜信連JAバンク支援部は「出荷制限などで仕入れなど資金が回らなくなる恐れがあり、先を見越しての対応」としている。相談しやすくするため山県市と隣接市町を管轄するJAぎふ、JAめぐみのにも設置した。

問い合わせはJA岐阜信連が電話058(276)5171、JAぎふが電話058(265)3534、JAめぐみのが電話0575(23)5171。開設時間は午前8時30分から午後5時まで。

無断複製・転載を禁じます